

# 平成25年度 産業技術連携推進会議 近畿地域部会 デザイン分科会 議事録

日 時：平成25年12月6日（金）13:30～16:00

場 所：福井県工業技術センター B206多目的実習室

## 1. 挨拶

福井県工業技術センター 所長 勝木一雄

## 2. 議 事

### ①近畿地域デザイン分科会について

- ・平成25年度の活動報告案(別紙1)が事務局から提案され、承認
  - ・平成26年度活動方針の案(別紙2)が事務局から提案され、承認
- 平成26年度の近畿地域部会デザイン分科会の事務局は、大阪府産業デザインセンターとして了承。
- ・デザイン分科会に対する提案事項（大阪府産業デザインセンター 川本氏より）
- 川本氏が、次年度より全国のデザイン分科会の会長(2年)を務める。デザイン分科会の情報交換の活性化、成果の可視化を図るために、現状のサイト(滋賀県工業技術総合センター 野上氏が管理)をリニューアルする案について、近畿地域部会での意見を徴収した。(配布資料参照)

### ②各機関の事業、活動報告の状況(配布資料参照)

#### ■大阪府産業デザインセンター

- ・「こどもOS研究」(NPO 法人キッズデザイン協議会)の成果について
- ・デザインプロデュース向上委員会フォーラムの実施について

#### ■京都府中小企業技術センター

- ・デザインマネジメント勉強会の実施について
- ・グッドデザイン戦略支援セミナーの実施について
- ・京都企業におけるデザイン導入事例の調査研究の実施について

■滋賀県工業技術総合センター

- ・安価3D プリンタを導入し、タブレット等で使用できる簡易3D CAD の開発に取り組んでいる。

■信楽窯業技術試験場

- ・多孔質材料を活かした生活陶器の開発研究について
- ・研究会、研修制度等について

■奈良県産業振興総合センター

- ・H25 年 4 月 組織改正により、奈良県産業振興総合センターになった。工業技術センターに行政の創業・経営支援室+商業振興課が加わり、技術と経営の両面から産業を支援する体制になった。デザイン関連部門は、ライフマテリアルGに所属する。

■京都市産業技術研究所

- ・独立行政法人となり、業務内容の検討が行われている。
- ・伝統産業技術者研修「京友禅染(手描)技術者研修」の実施について
- ・「竹工芸 公募展 in 京都 2013」の実施について

■福井県工業技術センター

- ・組織について(デザイン振興部の人数減)
- ・伝統工芸、3Dプリンター関連の研究開発の実施および商品化事例の紹介について

③独立行政法人産業技術総合研究所のデザイン施策について

- ・クリエイティブ支援 WG の活動について(配布資料参照)
- ・Dhaiba Works コンソーシアム立ち上げと将来展開について
- ・兵庫県立工業技術センター(後藤氏)での活用事例発表について

3. 講演会

テーマ:「地域のデザイナー・クリエイター同士の交流と社会への発信」

講師:仁愛女子短期大学 生活科学学科 教授 西畑敏秀氏

- ・FUCA/福井クリエイターズアソシエーション のプロジェクト活動報告について



## ■出席者(9機関13名)

機 関 名	所 属	氏 名
独立行政法人 産業技術総合研究所 関西センター	関西産学官連携センター	山中 和広
大阪府産業デザインセンター	中小企業支援室 商業・サービス室	川本 誓文
京都府中小企業技術センター	応用技術課	加悦 秀樹
滋賀県工業技術総合センター	機械電子担当	野上 雅彦
滋賀県工業技術総合センター 信楽窯業技術試験場	陶磁器デザイン担当	川澄 一司
奈良県産業振興総合センター	生活・産業技術研究部 ライフマテリアルグループ	澤島 秀成
兵庫県立工業技術センター	技術支援室	後藤 泰徳
京都市産業技術研究所	製品化支援技術グループ デザインチーム	岡本 匡史
福井県工業技術センター	所長  企画支援室 製品化デザイン支援グループ	勝木 一雄  清水 竜朗 山本 一恵 潮田 美生 一番ヶ瀬 洋明